

# と き と り 桃 花 鳥

佐渡市立新穂小学校



ホームページ <http://niibo-es.sado.ed.jp>  
E-mail [niibo-es@sado.ed.jp](mailto:niibo-es@sado.ed.jp)

第 383 号  
平成 28 年 10 月 20 日

筋道を立てて考え、説明できる子どもに

校長 香遠 正浩

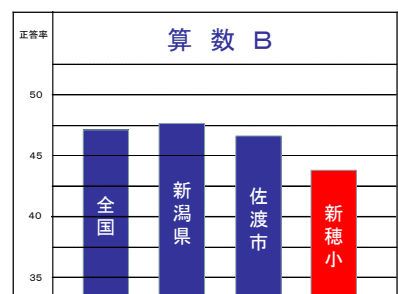
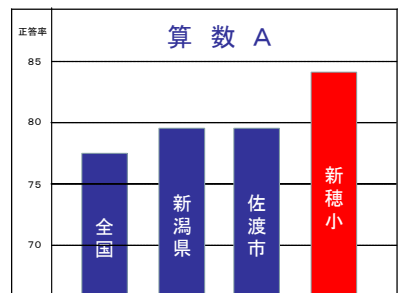
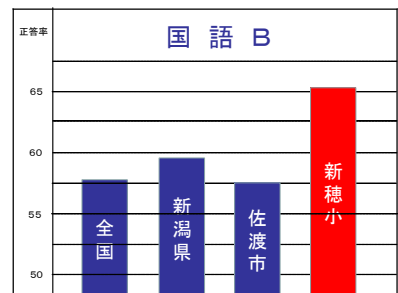
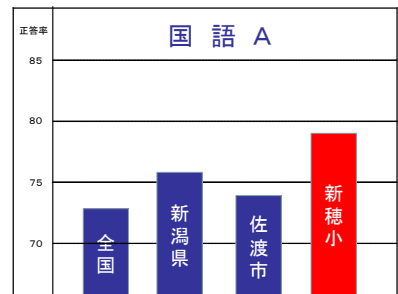
4月に全国の6年生が実施した「全国学力・学習状況調査」の結果、当校は右のグラフのとおり、算数B以外は全国平均等を大きく上回りました。

算数Bは「活用」に関する問題です。当校の子どもは、「知識や技能」は満足できる状況ですが、「活用」に課題があります。考えを言葉で説明することを苦手としています。筋道立てて考える力を育てなければなりません。

日々の授業では、子どもが友達とかかわり合って考えを深め、その考えや方法を筋道立てて説明できるよう指導しています。

授業だけでなく、異学年で学び合う「トキっ子学習塾」でも、下のような何段階もの思考を要する問題に挑戦させ、思考力・表現力を高めています。

全校体制で取り組み、育ってきた子どもの姿を11月16日の研究会で県内の先生方に見ていただきます。



4 L 入るおけが 4 つあります。いま、Aのおけには 1 L、Bには 2 L、Cには 3 L、Dには 4 Lの水が入っています。この 4 つのおけの水を移しかえて、Aのおけは 4 L、Bは 3 L、Cは 2 L、Dは 1 Lにしたいのです。どのように移しかえればよいでしょう。

A B C D

① ② ③

Dのおけの水をAのおけが  
いっぱいになるまで移す。  
そうすると、Aは4 L、  
Dは1 Lになる。

Aのおけの水をBのおけに  
移す。そうするとAは2 L、  
Bは4 Lになる。